

# 《まめ知識》



## 日本で初めてのゴム

2009年3月

文明社会に初めてゴムが紹介されたのは、クリストファー・コロンブスが1493年に出発した航海途中に上陸したジャマイカで、原住民がゴムボールで遊んでいるのを目撃したのがきっかけだと言われています。今から500年以上も昔のことです。

では、日本に初めてゴムが入ってきたのはいつ頃なのでしょう？

実は、初めて日本にゴムが持ち込まれたのは、あの有名なペリー提督だったそうです。ペリー提督から徳川将軍に献上された電信機のコードにゴムが使用されていました。

また、ペリーが静岡県下田の浜辺を歩いた時、彼の足が濡れていないということに地元の人々はとても驚いたという記録も残っています。そう、ペリーはゴム長靴を履いていたのです！

ペリーが黒船で日本にやって来たのは、1853年のこと。今からたった150年前です。

日本人が初めてゴムを見たのは、コロンブスが初めてゴムを見てから、350年以上も経ってからだったんですね！



Copyright(c) 2006 OKAYAMA CO., LTD. All Right Reserved



〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目32番7号

TEL 03-5688-6700 / FAX 03-5688-6709 [E-MAIL okayama@kk-okayama.co.jp](mailto:okayama@kk-okayama.co.jp)